

# 姉と妹

ひゅう

## episode 1

---

妹「ねえちゃん！ あたしのアイス食べたでしょ？」

姉「たべてないよー」

妹「うそだ！！」

姉「ほんとだよ。なめただけだよ」

妹「もうッ！ ねえちゃんのバカッ！ かえしてよ」

姉「今頃オシッコになってるよ」

妹「バカッ！！！ ねえちゃんなんて知らない！」

## episode 2

---

妹「宿題おしえてよ、ここの方程式どうやってとくの？」

姉「やーだよ、なんでアンタなんかに教えなきゃなんないのよ」

妹「ねーえ、お願い！」

姉「アンタ、そういえば数学の先生のことスキっていったよね」

妹「ぐう・・・ねえちゃん、ズルいよ！」

姉「顔が真っ赤だよ？ あーかわいい」

妹「普段はかわいいなんていわないくせに！」

姉「先生に聞いてみたら？」

妹「ヤだよお・・・」

姉「冗談よ・・・」

妹「ねえちゃんのバカッ！」

## episode 3

---

姉「ねえねえ、アンタもうすんだの？」

妹「なにが？」

姉「なにがって、アレよアレ。体験よ」

妹「ちょッ、な、なにをいいだすのよ、ねえちゃん」

姉「教えてくれたっていいじゃない、彼氏いるんでしょ？」

妹「う、う、うん」

姉「ほーら。もうすんだの？」

妹「・・・あたし、落ち込んでるの」

姉「なによ急に」

妹「・・・はげましてよ、ねえちゃん」

姉「やればデキるよ」

妹「ねえちゃんってつくづく天才ね」

## episode 4

---

姉「はい、これはペンです」

妹「あなたは私の年上の姉妹ですか？」

姉「はい、そうです」

妹「プラザ合意以降におけるドル相場の変動について意見はありますか？」

姉「わたしは、それに関して意見を持ちません。あなたは？」

妹「はい、わたしも意見を持ちません」

姉「おなかがすきましたね？」

妹「いいえ。あなたは昼食をたべるやいなや、空腹になるのですね」

姉「トムは元気でしょうか」

妹「彼は二次元です」

姉「あなたはわたしの質問に答えることができていません」

妹「わたしは、このままつづけることを嫌います」

## episode 5

---

姉「タイムマシンつくったよ」

妹「え？ どういうこと」

姉「いいから話をききなさい」

妹「聞いているわよ！」

姉「これから過去に行くのよ」

妹「どこから？」

姉「この学習機の引出しからよ」

妹「それってドラ・・・」

姉「あーっ、聞こえない聞こえない！！」

妹「でも、もしこれから過去にいったんだったら、いままでどこかで私たち、未来の私たちに会ってるよね」

姉「意味わかんないし」

妹「え、ほ、本当にタイムマシンつくったの？」

姉「つく・・・しっ、しずかに」

妹「な、なによ、あ、え、ちょ、ちょっと机がゴソゴソいってるよお姉ちゃん！」

姉「わたしたちが合いに来たのよ！」

妹「そそ、そんな！」

姉「ほら、あけてみなさいよ！」

妹「ええ！ おねえちゃんがあけてよ」

姉「わかったわ、いくわよ、せー、のっ！」

妹「キャーーーー！！」

姉「キャーーーー！！」

妹「なにこれ！！」

姉「ね、ねずみだよ！」

妹「しかもなんかくわえてるよ！」

姉「金の耳、金の耳だ！」

妹「うわあああ」

姉「たすけてドラ・・・」

## episode 6

---

妹「おねえちゃん、冬休みどっかいこー？」  
姉「嫌だ。受験勉強がある」  
妹「えーちょっとぐらいいいじゃん息抜きにさー」  
姉「断る」  
妹「佐藤先輩も誘ったんだけど」  
姉「行く」  
妹「ちょっ、気が変わるの早！」  
姉「女ゴコロと秋の空」  
妹「調子いいんだからっ」  
姉「でもどうして佐藤先輩を？」  
妹「だって姉ちゃん好きなんでしょ」  
姉「・・・・・・・・」  
妹「なーに顔真っ赤にしちゃって」  
姉「こ、これはッ、ち、ちが」  
妹「いーんだよ。こっちも彼氏呼んでくるもん」  
姉「そ、そんな、それじゃああたしたち・・・・・・・・」  
妹「もう、つきあっちゃえば？」  
姉「う・・・・・・・・」  
妹「なあんてね」  
姉「え？」  
妹「佐藤先輩って、美術部の佐藤英子先輩よ」  
姉「・・・・・・・・」  
妹「・・・・・・・・」  
姉「このやろおうううっう！！！！！」  
妹「何すんのだよ、姉ちゃんやめなよ！」  
姉「あたしの気持ちをさかなでしやがってエエエ！！」  
妹「痛い痛い痛い！！ ちょ、ちょっとお！」